



街かどフラッシュNEWS



8/21

水保自治会環境学習会 森の草木や虫と触れあい

水保自治会「みずほめだか塾」がびわこ地球市民の森で環境体験学習会を開催しました。夏休み中の子どもたち16人が参加して、ボランティアグループ森楽さんのメンバー9人と一緒に公園内の森や原っぱなどを散策し、草木や昆虫などに触れあい、たくさんの自然環境について学びました。また、間伐材などを使用した工作づくりを楽しみました。

小学生がショウガ収穫を体験 地域の伝統野菜を守り伝える

味の良い伝統野菜として評判の高い「笠原ショウガ」に親しみ、守り伝えていこうと、笠原自治会や子ども会などが収穫体験のイベントを開催しました。今年で7年目の開催。近づくだけで仄かにショウガの香りがする畑に到着した子どもたちは、根元から茎葉を掴んで引き抜き、瑞々しいショウガを収穫。男の子はショウガ農家の軒先できれいに洗って束ねる作業を、女の子はショウガを使った料理作りを体験しました。



8/23

ほたる寄席子ども亭 伝統芸能「落語」に挑戦

市民ホールが主催する「もりやまKidsカレッジ」として開催され、約60人の子どもと保護者などが参加しました。日本の伝統芸能である落語を聞くのは初めてという子どもが多い中、落語家の笑福亭 鶴笑、笑福亭 喬介を舞台に迎え、落語入門講座と銘打ってプロの落語を堪能したり、ワークショップで舞台上がってお雛子の体験をするなど、楽しみながら落語の魅力を学んでいました。



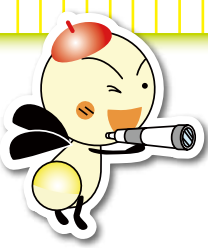
8/24

平成30年度守山市地震災害総合訓練 本番さながら対策本部や人命救助

琵琶湖西岸断層帯を震源とする大規模地震を想定した訓練に市民や関係機関(団体)など約730人が参加し、地域防災の意識を高め、市民と行政などの連携を確認しました。今回初めて、地域住民による要支援者名簿を活用した避難行動要支援者支援訓練や、診療所の被災情報の収集、医療関係機関などとの連携を図る災害医療対策本部運営訓練も行いました。



8/26



守山市PRキャラクター「もーりー」

(広報もりやまは右記施設に設置) 市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、市民サービスセンター(モリーブ2階)、図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブン(一部店舗)などに設置しています。スマートフォンアプリでもご覧いただけます。

マチイロ



「マチイロ」アプリをインストール
ここからアクセス

ちいき本棚



「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択
ここからアクセス

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

守山ニュース 「守山ニュース」びわ湖放送
毎月第1・3金曜日

「野性爆弾、ピワイチの巻」
9月21日(金) 18:45~18:50
「野性爆弾、守山駅前をぶらり巻」
10月5日(金) 18:45~18:50

